



# 奈良県感染症情報

令和元年 第 38 週( 9 月 16 日～ 9 月 22 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	RS ウイルス感染症	4.38	(5.94)	↗	↗	↗	→
2	感染性胃腸炎	1.88	(3.59)	↘	↘	↘	↓
3	A群溶連菌咽頭炎	1.06	(1.29)	→	→	→	↓
4	手足口病	1.03	(1.53)	↘	↘	↘	↘
5	インフルエンザ	0.27	(0.18)	↗↗	↗	↗↗	↘

発生状況： **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減：過去5週間平均数と比べたときの变化 **↗↗**急増、**↗**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

## ◆ 県内概況 ◆

RS ウイルス感染症は報告数が多い状態が続いています。特に中和保健所管内で定点あたり報告数が多くなっています。咳など呼吸器症状がある場合はマスクを着用し、重症化しやすい乳児や高齢者との接触は避けるようにしましょう。

インフルエンザの報告が中和保健所管内で増加しています。また、9月24日には奈良市保健所管内で県内における今年度最初のインフルエンザの集団感染が発生しました。これは、昨年度よりも1か月ほど早いです。こまめな手洗いや咳エチケット、規則正しい生活(バランスのとれた栄養、睡眠時間を十分にとる)をこころがけ、感染予防に努めましょう。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(矢追医院)

39℃前後の弛張熱、痰の絡んだ咳、鼻汁が続くRS感染症が3才までの保育園児を中心に大流行しています。気温の低下に伴い嘔吐、腹痛、下痢と熱の感染性胃腸炎がそろそろ出てきています。ヘルパンギーナ等の夏かぜはほぼ無くなりました。伝染性紅斑が奈良市でよくみられます。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

RS 気管支炎の流行が持続。  
感染性腸炎も持続。手足口病、ヘルパンギーナは見られなくなった。  
インフルエンザはまだない。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

手足口病、ヘルパンギーナは減少してきた。  
RS ウイルス感染症の流行は続いている。例年より有熱期間が長引く印象がある。  
他の呼吸器感染症(比較的軽症)や胃腸炎も増加傾向にある。  
A型、B型のインフルエンザが散発している。大きな流行にはなっていない。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 1 年 第 38 週 9 月 16 日 ~ 22 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	15 (0.27)	5 (0.36)	1 (0.07)	4 (0.36)	4 (0.40)		1 (0.25)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	149 (4.38)	30 (3.33)	14 (1.56)	34 (4.86)	67 (11.17)	2 (2.00)	2 (1.00)	
咽頭結膜熱	5 (0.15)	2 (0.22)			3 (0.50)			
A群溶連菌咽頭炎	36 (1.06)	4 (0.44)	9 (1.00)	12 (1.71)	11 (1.83)			
感染性胃腸炎	64 (1.88)	19 (2.11)	9 (1.00)	13 (1.86)	22 (3.67)		1 (0.50)	
水痘	1 (0.03)		1 (0.11)					
手足口病	35 (1.03)	4 (0.44)	11 (1.22)	10 (1.43)	7 (1.17)		3 (1.50)	
伝染性紅斑	9 (0.26)	6 (0.67)		2 (0.29)	1 (0.17)			
突発性発しん	8 (0.24)	3 (0.33)	1 (0.11)	2 (0.29)	2 (0.33)			
ヘルパンギーナ	5 (0.15)	1 (0.11)	1 (0.11)		1 (0.17)		2 (1.00)	
流行性耳下腺炎	2 (0.06)		1 (0.11)		1 (0.17)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	6 (0.60)	3 (1.00)	1 (0.33)	1 (0.50)	1 (0.50)			
基底定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)				1 (1.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市2、郡山2)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(郡山1) 百日咳1件(郡山1、48歳)

❖ 第38週のトピックス ❖

◆奈良市HP:インフルエンザの集団発生について(報道資料)  
<http://www.city.nara.lg.jp/www/contents/1550655095050/simple/20190924.pdf>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男					1	2				1	2	1	2								10	5667
	女												2				1					5	5878
RSウイルス感染症	男	9	13	32	19	6	4		1													84	646
	女	5	17	18	12	11	1	1														65	542
咽頭結膜熱	男			1	1		1				1											4	370
	女																					1	254
A群溶連菌咽頭炎	男					3	4	5	1	1	2	3	1									20	1260
	女			1	1	2	1	1	2	2	2	1	2		1							16	951
感染性胃腸炎	男	1	2	2	2	1	1	4	3	1	4	1	4	1	4							26	3482
	女		3	6	3	3	3	3	1	2	1	2	4	1	6							38	3170
水痘	男			1																		1	193
	女																					1	131
手足口病	男		2	1	8	5	2	1														19	1601
	女		2	7	4	1					1		1									16	1364
伝染性紅斑	男				1	1			1	1	1		1									6	248
	女				1																	3	231
突発性発しん	男			5																		5	285
	女			1	1		1															3	217
ヘルパンギーナ	男			1	1			1														3	413
	女	1					1															2	382
流行性耳下腺炎	男											1										1	37
	女					1																1	32
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男			1		1	1												1			4	124
	女						1		1													2	112
細菌性髄膜炎	男																						8
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						9
	女																						7
マイコプラズマ肺炎	男				1																	1	23
	女																						28
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						46
	女																						35

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

